

企業と障害のある方とのベストマッチを。

障害者雇用にチャレンジ・検討されている企業が増えています。
 私たちは、「障害者雇いで会社が変わった。元気になったよ。」
 と言っていただけるようにサポートさせていただきます。

これまで雇用された企業 135社 (2016年3月末現在)

Q1

障害のある方を雇うのは初めてで不安です。

事前に訪問させていただき、どのような人材を雇いたいのか、どのような仕事があるのか、どういうところに不安を感じているのかご相談し、安心して雇い入れていただけるようにサポートします。雇用の段階では、ジョブコーチ支援という制度を活用することもできます。

Q2

どんな障害がありますか？

知的障害、精神障害、発達障害、高次脳機能障害と様々な障害があり、その障害にも個人差があります。

Q3

どんな人を紹介してくれますか？

訓練で社会マナーや働く力を備えた方を紹介しています。得手、不得手を知り、自分に合った働き方を学んでいます。

Q4

障害者助成金はどのように使うの？

ハローワーク等、連携しながら各種助成金についてサポートいたします。

Q5

支援をしてもらうために費用がかかりますか？

無料です。費用などは発生しません。

Q6

どんな仕事を任せたいの？

業務の切り出しの相談を行います。スタッフが会社に向き、どんな仕事があるのか、どういう仕事はできそうか、ご相談させていただきます。

Q7

いつまで支援をしてくれますか？

期限はありません。ジョブコーチ支援の場合は、平均1年3ヶ月間です、人によって期限は変わります。

Q8

即雇用することに不安があります。

体験実習や雇用前実習があります。お互いにどんな人・企業なのか知ることができ、安心して雇用に臨めます。



NPO 法人クロスジョブ / 法人本部
クロスジョブ堺
 2017年1月1日移転
 〒590-0952
 大阪府堺市堺区市之町東6丁目2-16
 堺東EH第2ビル2階
 Tel/072-225-1540 Fax/072-225-1541
 Mail/info@crossjob.or.jp



クロスジョブ阿倍野
 2012年4月1日開設
 〒545-0052
 大阪府大阪市阿倍野区阿倍野筋3丁目10-1
 あべのペルタ7001号
 Tel/06-6646-1380 Fax/06-6646-1381



クロスジョブ梅田
 2014年1月1日開設
 〒530-0001
 大阪府大阪市北区梅田1丁目11番4号
 大阪駅前第4ビル12階8号
 Tel/06-6136-6587 Fax/06-6136-6588



クロスジョブ草津
 2015年4月1日開設
 〒525-0032
 滋賀県草津市大路1丁目8番1号
 南洋軒ビル7階
 Tel/077-596-3211 Fax/077-596-3212



クロスジョブ米子
 2016年11月1日開設
 〒683-0044
 鳥取県米子市大工町97
 米子ISビル3階302・303号室
 Tel/0859-31-2777 Fax/0859-31-2776



クロスジョブ札幌
 2017年4月1日開設
 〒060-0001
 札幌市中央区北1条西3丁目3-41
 マルイト時計台前ビル8階A室
 Tel/011-596-0622 Fax/011-596-0623



クロスジョブ鳳
 2017年1月1日開設
 〒593-8324
 大阪府堺市西区鳳東町1丁目7-30
 平兵衛ビル3階3-1号室
 Tel/072-247-4001 Fax/072-247-4002



障害のある方と企業の架け橋に。
 CとJを掛け合わせ、成長と実りをイメージした果実のようなこのシンボルには、メロディを連ねるように就労支援の輪が広がって欲しいという思いが込められています。

障害のある人×企業の架け橋に。

クロスジョブグループ理念

希望と約束を大切に
 日々の支援を振り返り高めあい
 障害のある方が企業で働く未来に貢献します



メロディを連ねるように
 就労支援の輪が広がって欲しい
 という思いが込められています。

障害のある方と企業の架け橋に。
 CとJを掛け合わせ、
 成長と実りをイメージした
 果実のようなこのシンボルには、

NPO法人クロスジョブ
CROSSJOB

まずは、「自分を知る」ことから スタートしませんか？

就職を望んでも1人だけでは難しい。でもこれまでの福祉施設にはなじまない。
 クロスジョブはそんな方々に訓練から就職・継続支援までをお手伝いします。

ご利用の流れ

クロスジョブをご利用いただく際の流れをステップごとにご説明します。



1 利用開始

暫定利用期間
面談を中心に、個別支援計画を本人と一緒に作成します。

2 基礎訓練

事業所内: 学習・PC・軽作業・グループワーク・事務補助
事業所外: グループでの就業訓練
HW: ハローワークには週1回行きます。

3 企業実習

実際の企業現場で体験実習を行い、得意なこと、苦手なことを整理していきます。基礎訓練で学んだ働くルールやマナーの実践です。

4 就職へラストサポート

面接実習、履歴書作成、雇用実習など
● これまでの訓練過程で職業適性を整理し、いよいよ面接へ。
● スタッフがご本人の適した職場を開拓します。

5 就職

利用開始から就職までの期間
職場暫定支援
ジョブコーチが訪問させていただきます
受けられるジョブコーチ支援
訓練で担当させていただいたスタッフが定着をサポート
職場で集中支援が必要な場合は、ジョブコーチ支援制度を活用

6 働き続けるを応援

「働き続ける」を全力でサポートします
就労定着実績 **80%**
就労退所者全員の退所から現在まで



主な実習協力企業
シャープ特選工業株式会社
長居障害者スポーツセンターラウンジ
フジアルテスタッフサポートセンター株式会社



クロスジョブの就労移行支援の特色

- 1 就職活動が中心**
ハローワークに歩いて通える近さです。週に1度のハローワーク訪問で、求人について早く対応します。
- 2 オフィス環境で訓練**
会社で働く為に必要なルールやマナー、振る舞いに、皆さんが気づき、習得されていきます。
- 3 個別面談を重視**
面接でストレスや不安、疑問を伺い会社で働く為に必要なこと、ご自身の適正、仕事や職場環境のマッチングを整理しています。

事業概要
訓練日時/月～金曜日 9:00～16:00 定員/20名
スタッフ/6名以上 (就労移行支援事業配置スタッフの他にパソコン担当を配置)

作業療法士等の高次脳機能障害に対応した専門スタッフがいます。

思いがけない病気や事故などによって、これからの就業生活に対する不安や悩みを抱えている方が、増えています。クロスジョブでは、高次脳機能障害の支援経験のあるスタッフが、安心して働けるように今の状況に合った仕事を一緒に考えていきます。

相談してホッとしました。

ちょっとした支援さえあれば働ける!
参加メンバーが一つの内容を話す事で悩みや障害について共有でき、自分の障害特性やそれに対する工夫を学べる場です。このチャンスは他のプログラムではなかなか味わえないのでとても必要なものだと感じています。

地域の医療機関との連携
なやクリニック
社会医療法人ベガサス馬場記念病院
医療法人大植会 葛城病院
大阪府立急性性期・総合医療センター

高次脳機能障害の方を対象としたグループワーク

- 仕事・職業について考える**
社会資源・雇用支援制度について知ろう
仕事の選び方・復職/就職の進め方
 - 高次脳機能障害について考える**
就労事例について知ろう
 - その他**
ストレスの仕組みと対処法
- ※グループの主役は「参加メンバー」です。それぞれの立場から、発症・受傷後の悩み、頑張っていることなどを語る中で、今の自分に合った就労を共に考えて行きます。

就職状況と職種

就職者実績: 180名 / うち現在も就業中の方: 144名

種類	人数
事務系(書類作成・パソコン入力作業等)	59名
製造加工(食品加工・おしぼり加工等)	17名
軽作業(ピッキング・梱包等)	52名
サービス業(店頭販売・品出し)	28名
調理補助(弁当作成・料理店仕込み等)	11名
清掃(ビル清掃・洗車・客室等)	13名



※就職状況: 開所～2016年3月末現在実績

就職者の声

クロスジョブを経て就職につながられた方のお声をお聞かせください。体験をされた方にしか、わからないことがあります。

Aさん 利用施設: クロスジョブ堺

今までは自分の持つ障害や自身の将来について具体的に考えたことがなく、わからなくて不安や困ったことが沢山ありました。訓練を通して「目標を持ちそれを実現するために努力すること」と「行動に移す前に必ず誰かに相談すること」の大切さを学びました。今の事務のお仕事でも向上心を忘れずに、常にベストを尽くしていきたいです。

Bさん 利用施設: クロスジョブ堺

就職して今思う事は、働くことは大変ですが、働いたら誰かの役に立って、自分もお金をもらえるということです。働いてみるまで信じられませんでした。訓練を通して「目標を持ちそれを実現するために努力すること」と「行動に移す前に必ず誰かに相談すること」の大切さを学びました。今の事務のお仕事でも向上心を忘れずに、常にベストを尽くしていきたいです。

Cさん 利用施設: クロスジョブ阿倍野

クロスジョブを利用して就職できたことで、フォローアップ等もあり、就職先の店長と話して頂いたり、配慮事項の相談にもって頂けた事は非常に良かったと思います。一番良かったと思えることは訓練中に出会えた友人です。障害や特性、就職先は違うけど、たまたま同一の職種で同時期に雇用が決まり、就職後も定期的に会って情報交換したり、楽しみや悩みを互いに話すことで分かち合えるというのは本当に素晴らしいと思います。

就労移行支援事業とは?

就労移行支援事業とは、障害のある方が2年間、就職を目指して取り組む事業です。利用に関しては、市町村の支給決定が必要です。まずは見学にお越し下さい。

Challengers チャレンジャーズ



就職が決まった皆さん、おめでとうございます。クロスジョブOB会「Challengers」です。当会はクロスジョブ各事業所から就職した利用者全員が会員です。毎月最終の日曜日・午後2時に参加できるメンバーが集まり、会社では話せない悩みや相談を聞いてもらったり、単に愚痴をこぼしたりしています。

普段、健常者に交じって生活・労働している時には、なかなか口に出来ないような話も結構あります。アドバイスはあったりなかったりしますが、人に話したり、聞いてもらったりするだけで気持ちがスッキリしてまた頑張れます。身体障害・発達障害・高次脳機能障害など…みんな、いろんな障害と闘いながら働く仲間です。私たちが作る、私たちの会に参加しませんか?

ホームページもご覧ください
ホームページには、訓練されている利用者みなさんの声や、就職者の声日々更新されています。